

たくさん釣りたい! しかも自然の中で...

## 10 特集 編集部厳選 真冬を楽しむ よくばり釣り場 三名湖 間瀬湖 円良田湖 鎌北湖 みのわだ湖 宮沢湖

### COLOR (カラー)

- 4 釣場一景 野田幸手園
- 6 円良田湖 (埼玉県)
- 8 田貫湖 (静岡県)
- 21 名手・石井旭舟がいく、へら鮒出合い旅... へらぶな浪漫街道  
《第十四回》千葉～茨城県・横利根川
- 27 スーパーアングラー小池忠教のエサ合わせ大全  
《Vol.14》清遊湖・東棧橋で底を攻めろ!!
- 33 新連載 生井澤 聡&山中いつ子の佐原水郷の四季  
《其の2》横利根川の網外を釣る
- 39 NHCへらぶなトーナメント全国大会
- 40 最終回 棚網 久の対決mode 1, 2, 3!  
《Battle.34》スーパーバトル頂上決戦!! in 羽生吉沼  
安田克巳 VS 久保芳文
- 46,146 新連載 原始釣り人・稲毛利夫&眞果釣り人・モロちゃんの純野釣り探求記!  
アタリをちょーだい!!  
《Vol.2》西の谷沼/五厘沼/杉の谷沼/大沼/新沼(埼玉県滑川町)
- 118 竹とともに生きる。  
《第6回》「一光」作者 萩原督久
- 122 新連載 好きです! へら鮒釣り!  
《今月の釣り人》柏市在住 池田文男さん
- 125 杉山達也のSPLASH BEAT II  
《Vol.13》苦戦。吉森へら鮒センター月例大会!!
- 130 熱血釣り女・吉川ひとみがかいく! 「へらってヤバイわっ!!」  
《第20回》ひとみ感謝感激! ファンミーティング開催!!
- 134 田辺哲男の「それってどーゆーことよ!?!」  
《Vol.14》杉山達也の「スーパーグレッシュセット」第二弾
- 138 列島縦断 旅するカメラ  
《群馬県PART II の②》吉井町付近 藤岡GC北の池①他
- 141 西日本川釣り紀行 北川穂積  
《第14回》旧吉野川(徳島県)
- 144 頑固一徹! 自分の釣りを貫き通す男  
《今月の釣り人》釣れても釣れなくても小さな野池を中心に釣り歩く男 稲毛利夫さん
- 177 岡田 清 Deep Side Angle  
《Vol.14》【モンスターVSモンスター】 筑波湖
- 184 ダイフスーパーバトルカップ全国大会
- 186 釣りクラブ見参!  
千代田へら鮒会(谷養魚場へら池)
- 189 フィッシングレディ  
《今月のレディ》水田あかねさん 野田幸手園(千葉県)
- 190 FIELD PHOTO REPEAT  
印旛沼の鹿島川(千葉県)
- 192 こだわりの店「黒べゑ」提供 超豪華お年玉プレゼント

### MONOCHROME (モノクロ)

- 50 新連載 今月の要チェックフィールド 編集部
- ★エリアレポート
- 52 本庄池(福岡県) 河口正伸
- 54 河北瀧(石川県) 山本一朗
- 55 分川池(奈良県) 前田誠志
- 56 ひだ池(愛知県) 後藤 誠
- 58 あらしいのぶの始めてみようよ、へら鮒釣り  
《第10回》へら鮒釣りの仕掛けを作っちゃおう♡
- 62 新連載 トーナメント・小林恭之が挑む! 竿頭までぶっ飛ばせ!!  
《第2回》柳生フィッシングパークオープン大会
- 66 NHCスピリット  
《Vol.5》NHCへらぶなトーナメント全国大会
- 73 江成公隆のトーナメント、復活への道。  
《Vol.20》江成NHC第4位入賞記念緊急雑談(!?)
- 82 新連載 そんなモジリにダマされて... 天野正由  
《その2》ドッキドキの一碧湖
- 88 水辺のプラネタリウム 吉本垂土  
《今月の星空》「グルテンミート」
- 93 元気が出るへら鮒 西田美明  
《第14回》「浪々と続くウドンの世界」の巻
- 98 最狂へら戦士養成所“鮒の穴” 高橋謙司  
《第十三話》今月の指令:「へら鮒」100万人読者を幸せにせよ!!
- 102 野田幸手園新聞
- 104 ワクワク管理釣り場情報
- 108 小売店情報
- 149 新連載 竹竿&合成竿で未開の釣り場を楽しむ! オデコバンザイ!?  
《その2》天神沼と西の谷沼(埼玉県東松山市)
- 156 荘野諒爾氏を偲ぶ追悼釣り会
- 158 2003吉羽園賞金大会
- ★へら鮒BOX
- 161 里ちゃんの新米編集長雑誌
- 162 情報発信基地
- 164 ボイス
- 170 新コラム 「夢中と書いて夢の中」
- 171 プレゼント発表
- 172 釣果予想クイズ
- 175 広告索引
- 176 編集後記



●今月の表紙●

angler: 杉山達也

field: 吉森へら鮒センター

photo & layout: 本誌・田中里史

### STAFF

●Producer  
根本良一

●Editor in chief  
田中里史

●Editor  
大場勝良  
諸富一秋  
根本百合子  
伊藤小百合

●Planner  
〈オフィス・えび〉  
藤原 肇



この物語は、  
栄光、そして挫折を味わい、  
今、再び這い上がろうとする一人の男の人間ドラマである。

# 江成公隆の トーナメント、 復活への道。

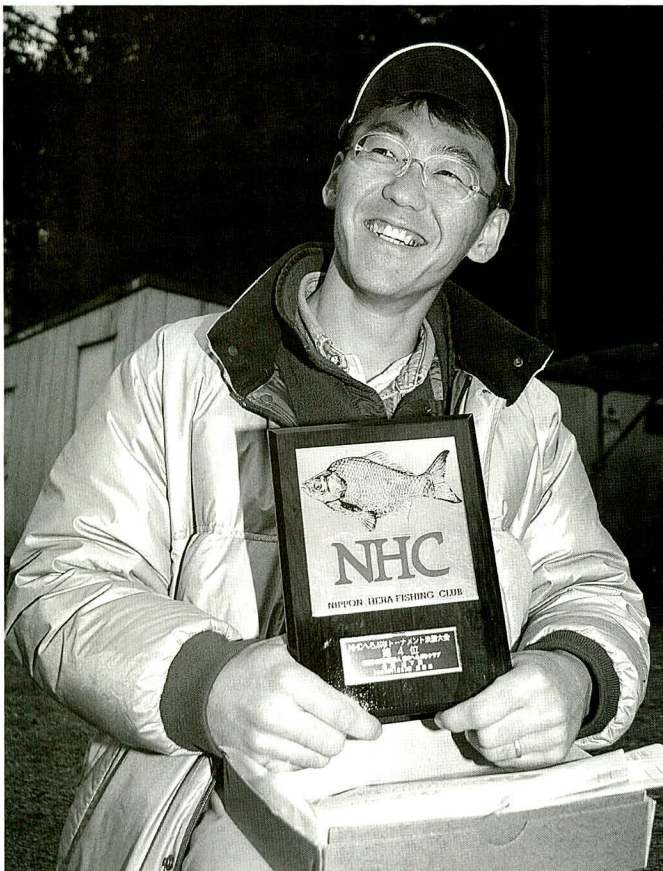
text and photo by Kimitaka Enari and Satoshi Tanaka  
業界初、Web運動企画！ (URL) <http://hesar.yokohamatsurumi.net>

## 「一歩前へ！」

〈Vol.20〉

江成&里ちん&岡ちん

## 江成NHC第4位入賞記念 緊急雑談(!?)



江成がやってもうた！

11月23日、清遊湖で開催された「NHCへらぶなトーナメント  
全国大会」において、見事4位入賞！

試合前から、里は江成に「NHCでの様子やアニキの感じたこ  
とをレポートして！」とお願いしていたのだが…。

「ダメだ～！ 休みがないし、毎日遅くまで仕事で、原稿ど  
ろじゃないぜい！ NHCはなんとか行けるけど…」

……。なんでも、同僚が突然会社を辞め、とんでもない忙し  
さになってしまったという江成。原稿が…。

「試合後に、オレと里ちんと岡田君で対談して、それを今月の  
記事にしちゃうってのはどう？ もちろん、まとめは里ちん  
にオネガイ♡」

…というわけで、清遊湖での試合後、三人は松戸市にある  
「あっちゃん」の喫茶店に向かったのであった。

江成よ、今月こそ原稿料払わんぞ！！

by里ちん



江…うーん、でもなあ…。  
里…確かに今日の全国大会では、トーナメントと  
呼ばれる方々はほとんどコケちゃいましたよね。で  
も「底辺拡大」というコケセプトを忘れてません  
か？ 既存のトーナメントだけが対象ではないん  
ですよ。「夢」がなければ新規参入は望めないです。  
江…そうだよな。でも、既存のトーナメントがソ  
ッポ向いちゃってもダメだと思っただよ。やっぱり。  
両者がうまく融合していかないと盛り上がりか  
ないと思っただよナ…。  
里…アニキ、今日2位になった太田さんって知って  
ます？  
江…ごめん、詳しく知らない。今日お立ち台で隣に  
なっただよ。バサーでしょ？  
里…そうです。バス出身者ですよ。でも今年のジャ  
パンカップ全国大会に出場してるんですよ。知って

里…なるほど。でもそれはちょっと違うんじゃない  
ですかね。実際に今日のアニキは立派だったと思  
いますよ。ファーストステージなんて山向きしたよ  
ね？ あそこでもリミット5枚を揃えてくるなんて、  
なかなかシブいですよ。僕なんか沖向きのグッド  
エリアでリミット揃わなかったですからねえ…。ちな  
みに岡田アニキも即死でしたけど(笑)。

江…いや「あの岡田や杉山が暴れてるぜえ！」って  
ことになればさ、今年参加しなかったトーナメン  
ト1つってのが、来年はじゃんじゃん参加してくるん  
じゃないかと思っただよ。俺は一戦参加しただけで  
「コレは面白い」「こりゃあマグレじゃ勝てねえぞ」  
って感じたわけ。もちろん岡田君も杉山君もそう感  
じてた。だから8月号でえんだけ書いてちゃったわけ。  
けどどまさか自分がココまでやるとは思ってなかつ  
たんで、説得力に欠けるんだよね。自分の出たト  
ーナメントの価値を必死に上げようとしてるみたいで  
さ(笑)。

里…お疲れ様でした～！ 全国で4位とは、やりま  
したねえ。見事なお立ち台でした。  
江…うむう、ホントはさ、岡田君とか杉山君に立  
って欲しかったんだよね。  
里…それはまたどうして？

江成、NHC全国大会第4位！



ました？

江：マジ？ 知らなかった…。特集よく読まなかつた(笑)。失礼しました。

里：だからアニキが不勉強なだけで、バスから参入してきた方はぐんぐん上手くなってますよ。貪欲ですわね。アニキの想像以上だと思いますよ。

江：むむむ、そうだったのかあ。

里：それともう一つ。こんな事言っちゃ優勝した富安選手に失礼になりますけど、彼、へらワールド認定は受けられなかったんです。各会場3戦トータルを見た場合、やっぱりロックはありえないんだと思いませんか？

江：そうだよなあ。単人会場で言えば、やっぱり「あの岡田清」が制したわけだしな。って事は、今日の「全国」は、「ただのお祭り」だったってことではないのか？

里：そ、それは言い過ぎ！ 僕はそんな事は言っちゃいませんよ！ 富安さん、凄くと思いますもん。

江：そう？ また俺の失言ですか？ 何度もすいませんねえ(笑)。でもスゲー嬉しいよ。

里：自分への褒美に羊でも買おうんすか？

江：羊はいいや。欲しい羊がありすぎて選べない(笑)。パソコンのCPUアップグレードカードでも買っちゃおっかな。ムヒヒ…。

里：オタクっすね…。しかしアニキ、今度またケイタイも買い換えるんですよ？ なんかもう消費行動のパターンが売れる側の思っツボっていつか何ていうか…。この大消費社会に完全に飲み込まれちゃってますよ(笑)。

江：うるせーな。飲み込まれてるんじゃないかって「乗ってる」の(笑)。でも俺のオヤジはすぐえ侯約家だったのに息子がこんなになっちゃってな。

里：まあ自分で稼いだ分しか使えないんですから。その範囲内で収まってるんなら誰も文句言わないで、別にいいんじゃないでしょうか。(笑)

江：おう！ 今んトコ収まってるぜえ、多分。家計は女房任せだからよくわかんないけどな(笑)。借金はマンションと車以外はない苦だ(笑)。

里：ところでパソコンのアップグレードって、今まで注ぎ込んだ額で最新とまではいかなくとも、アニキのよりかなり高性能な中古だつて手が届いたんじゃないですか？ 編集部(QS)位なら…。

江：バカ言ってるんじゃないヨ〜！ QS(笑)ころじゃあないよ！ GS(笑)の一番いいやつだつて新品で買え

ちゃうよ。でもね、そういう問題じゃないのよ。「愛」なんだよ、「愛」。旧車オーナーの気持ちがあかんないカネ、チミ…。

里：車じゃないつすよ…。

江：諭えだよ諭え。でももし買ったらマジでフルチューンだぜ。俺、今まで「もう完成！」って域まで金注ぎ込んだオモチャでないよ。感動だなあ。

里：そんなこと奥さんに言ったら大変ですよ。「あれだけ羊持ってまだ足りないの？」って説教されませ、アニキ！

江：ヒエ〜！

里：ところで、論点がかかりスレてるような気がするんですけど…。パソコン雑誌じゃないんすから！

江：里ちゃんが振ったんじゃないかよ〜！

里：江成はapple社のMacintoshファン。6年落ちの「G4」マーク「Gossamer」を愛用。「G4」CPUへの換装を目論む。

江：Jic Silverの略。apple社の「PowerMac G4」シリーズの一つ。へら射社で使用。

里：PowerMac「G5」の略。apple社の新製品。世初初の64bitパーソナルコンピュータ。



### モニターを辞めた男。

江：それにしても岡田君遅いよなあ。どこで道草くつてんだあ？

里：じゃ、岡田さんが来るまで次のテーマでも考えましようよ。何にしましようかねえ…。そういえばアニキ、ホームページで「両ウドン」の話題で盛り上がってましたよね？ ソレどうですか？ 個人的にも興味ありますし。

江：え？ いや〜そんなにノウハウないよ俺。

里：ハ？ アニキのノーガキは期待してませんので(笑)。

江：へー失礼しましたっ！ でもいいのかよ、「両ウドン」なんてよ？ 確かに最近のトーナメントじゃ注目される釣り方なわけだけど、ウドンにしてもマフン粉にしても、メーカー製だけで戦ってるヤツなんて一人もいないと思うしよ。その辺を俺が書きちゃったらヤバイ事になっちゃうんじゃないの？

里：ウギャッ！ なんてそうやっていきなりアプナイ話にいつちゃうんすか！ しかも、「一人もいない」つうのは失言ですよ！

江：まあね。でも、だからウドンってあんまり深く触れられてこなかったんじゃないの？ それがトーナメントの優勝者の釣り方だったとしてもさ。でもそんな情報誌じゃつまらないよ。メーカーに気づかなくて書きたい事も書けないなんてな。雑誌社にとつてみれば死活問題だから仕方ないけど、読者にとつては関係のない事だからね。里ちゃんもウドンだけ書かないでくれよなあ。

里：さてもですよ。今日はすいぶんとお吠えになられますね…。

江：それからモニターなんてのも、そろそろ考えた方がいい時期なんじゃないか？ 自由に釣りが出来ないから辛いなんて、ちゃんちゃらおかしいよ。笑っちゃつ。話は簡単。嫌なら辞めればいいんだよ。

も、モニターでいることがステイタスだつてんなら、他メーカーのエサは諦めて当然「勝負がかかってくるから」なんてのは言い訳にならないよ。俺がメーカーの人間なら許せないね。だって、カーリースでトヨタと契約してるヤツが、「こっちの方が速い」

って理由でホンダ車で走るか？ 縛られて当然だと思っよ。

里：アニキ、酒飲んじやつてます？

江：おう！ 親知らず抜いたトコが痛くてよオ！ 頭痛薬をじこたま飲んでるぜい！

里：微妙にラリってるんですね…。ところでアニキは「ぶまつげん」のモニターを辞退した経緯があるって聞いていますか？

江：うん。さんざんお世話になったけど、最後は自分から辞めちゃったね。

里：それは今喋ったような理由からですか？

江：俺の場合は、まともな仕事を始めて(笑)釣行回数が激減しちゃったから。釣れなくなつたし、とてもお役に立てるとは思えなかつたし。エサが送られてくるのが精神的に重荷になっちゃつてね。

里：そうだったんですか？。でも理由は何にせよ、自分から辞めた人って少ないですよ。なんか潔いっていつか何と言うか？ ある意味変人ですね(笑)。

江：何でも言うてくれいっ！

里：へ〜んじ〜ん！



岡：お待たせしましたあ！

江：遅いよあ〜！ どこ行つてたのよあ！

岡：ゴメン、迷っちゃつて…。

里：まあまあ。改めて、今日は二人ともお疲れ様でしたー！

岡：江成君4位おめでとうございます！ 何？ 今日江成君のオコリ？

江：勘弁してよあ！

岡：随分じゃないですかあ〜。僕が単人会場予選で優勝した日は焼肉たかつたけに〜！



かも、この後、江成君を家まで送っていきつて、  
の？

里：く…。

岡：冗談だよ冗談。それはそうと江成君、今日が今  
年最後の釣りっていうのは本当なんすか？

江：うん。明日から大晦日まで休みが1日もない予  
定(笑)。今年は最悪だね。次の休みは正月だけ(笑)。  
里：ていうかソレ、法に触れてませんか？ ウチも同  
じようなもんすけど…。

江：誰かチクってくれる？ でもそうになると、オレ  
生活出来なくなっちゃう(笑)。

里：ハア…雇われの身の辛さすすよねえ…。  
江：でも経営者より楽かもよ。文句たれてりゃいい  
んだから。

里：そうすか？ 岡田さんは店長という立場で  
どうですか？ この話…。

岡：うん。今のところ、自分が休みなして店に出  
なくちゃならないような状態ではないよ。焼き鳥焼  
くのは二人で交代で回してるからね。でももし店が  
傾いちゃったらアルバイトを雇う余裕も無くなる訳  
で、自分が毎日出るしかないよね。しかも誰にも文  
句は言えないで(笑)。



里：うん、人生どっち側に転んでも楽じゃないっ  
て事っすね…。さて、釣りの話をしたいんですが、  
どんな話をしましょうか？

江：やっぱり今日のNHKの話だろ？

岡：僕は江成君と出会った頃の思い出話でもしたい  
ですね。江成君のヘージだし(笑)。

里：それいいですね！ かなり興味あります。じゃ、  
その話と今日のNHKを絡めてお願いしますよ。

江：絡めるの？ 難しいなあ(笑)。じゃあとありあえ  
すこの話から。俺はねえ、岡田君の釣りの分岐点に  
はほとんど立ち会っていると自負してるんだよ。も  
ちろん小さい頃は知らないよ。途中からね。岡田君、  
どうかな？

岡：そうそう。ホントにそうなんです。初めてメ  
ジャーな大会で予選通過した時、左隣が江成君だっ  
たんですね。

江：あれはジャパンカップだったわけ。たしか加須  
吉沼予選だったよね。岡田君が1位通過で俺は2位。  
俺の左は内田耕一君で、彼が3位だったんだよね。  
ひでえ場所ムラ(笑)。

岡：そうそう。確かオデコ続出の悲惨な大会でした  
よね。

江：その後の全国大会は湯崎湖で行われ、宿泊先の  
ホテルで岡田君の釣り人生を決定付ける事件が起き  
たんだよね。今思えば初の全国大会出場の際に、岡  
田君の史上最多のタイトル獲得数は決まったの  
かもしれない。6回もメジャータイトルを獲得した今  
となって言えることではあるけど。物語でいえば、  
最悪な導入には最高のクライマックス。だけどその  
時は先の事なんか分かってないんだからさあ。ホテ  
ルで岡田君から「事件」の話を聞かされた時や、は  
らわた煮えくり返ってハリ結びどころじゃなかつた  
よ！

岡：江成君、まだクライマックスじゃないですよ  
お！ まだまだ狙いますから(笑)。

里：ちよっとちよっとお！ 二人で何スか！ そ  
の話、ぜひ聞かせて下さいよオ！

江：別の大会でも色々あったんだけど…ここから  
先はオフレコだぞ？

へ中略 里ちゃん註：かなりアブナイ話。いつの日か、  
記事にできる日が来る事を祈りつつ…カットす  
(泣)

里：そんな事があったんですかあ…。許せないっす  
ね！ でも今のお二人のへら釣り…というかこの業



界へのスタンスってものが何となく理解出来てきま  
した。きつとその事件が原点なんでしょうねえ。

岡：カゾヨシといえは、僕がサンデーマスターズ\*  
に入会して初めて江成君と並んだ釣り場だったんで  
すよね。入会して二回目の参加だったと記憶して  
るんですが、見事に江成君は優勝したんですよ。そり  
やたまげましたよ。僕がタンゴで四苦八苦している  
時に、よく見たらセットで釣ってるじゃないです  
か！ しかも超短バリスで、クワセは何とオカメ！  
全く教科書には載ってない釣り方だったので、度胆  
を抜かれましたね。そして、その年のジャパンカッ  
プ予選も、その釣りで抜けたんですよ。

江：そう。大竹君が1位通過で、俺はやっぱり2位  
通過(笑)。3位も小嶋のみっちゃん\*\*で、気持ち  
良かったよね。同じ日に行われた富里会場でも、サ  
ンデーマスターズが上位独占。

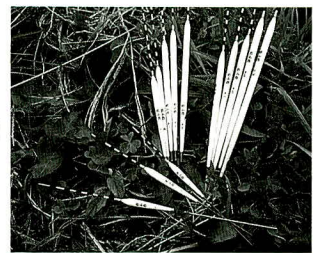
里：僕も一読者として当時、このサンデーマスター  
ズってのは何なんだ？って思ってたからねえ。  
早川さんのマスターズクラブは知ってましたけど、  
「サンデー」ってのが付くのは聞いた事がなかったん  
です。でも全国大会にこれだけの会員を送り込んで  
来るんだから、さぞかし歴史のあるクラブだろうと  
思ってたんですよ。そしたら何と発定2年目だっ  
ていうじゃないですか。腰が抜けましたよ！ 田舎者  
の僕は「関東の若手は層が厚過ぎるぜえ〜」って感  
動してましたもん…。小遣い貯めて、「弘月」のチャ  
カウキ買いましたしね(笑)。

競技派からのんびり派まで、すべての釣り人に使って欲しい…

へら浮子  
杉山作

浅ダナスタイル  
【パートI・パートII・ワイド・ムク】  
(各1本4,500円)

フリースタイル  
深宙スタイル  
(各1本5,000円)



取り扱い店〈五十音順〉

埼玉・越谷 かわせみ (048-969-5067) 茨城・下妻 こやの釣具 (0296-44-1619) 東京・渋谷 サンスイ川釣り館 (03-3499-5025)  
埼玉・入間 三水堂つり具店 (042-964-2093) 栃木・益子 フィッシングハウスほその (0285-72-2215) 神奈川・川崎 鮎仙人 (044-287-7470)  
東京・吉祥寺 丸勝 (0422-22-8923) 東京・青梅 吉川釣具店 (0428-22-2467)



岡：凄い時代でしたね。僕もこんな人達みたくなれるのかなあと思いましたよ。

江：よく言うよ(笑)。「俺でも勝つぞ」くらいに思ってたんじゃないの？ 俺が優勝したその加須の例会の時だって、ダンゴで3位にくいこんでたんじゃないかってっけ。しかも全フワシ「ドン」でさ(笑)。もしかしら「頭」まであったと思うけど。

岡：こんでもないですよ。  
里：岡田さんはサンデーが発足した時からの会員じゃなかったんですか？  
岡：うん、僕は2年目だからね。でも、その年のお祭りには参加出来なかった(笑)。  
里：サンデーに入会した年から、トーナメントにも参加はしてたんですか？

岡：ホントに自分なんかはまだまだ無理だと思ってたんだって。だから申し込みもなかったよ。  
里：申し込みも？へえ、今じゃこんなになっちゃったのに...。面白い話を聞かせてもらいましたよ。  
江：サンデーの話をすると、岡田君が例年優勝の時も俺が隣だった。...って最初の加須以来、岡田君と並んで勝ったコトないんじゃないか(笑)。  
岡：そんなコトないですよ！

江：いや、きっとそつだよ。  
里：ところでやっぱりサンデーマスターズと、早川浩雄さんのマスターズクラブって、関係あるんですよ。両方入っている人も結構いたように記憶しているんですけど？  
江：ああ、あるよ。顧問は早川さんだし。マスターズの日曜版ってコトだったんじゃないのかなあ。マスターズは土曜例会だったからね。仕事の関係で日曜日しか釣りが出来ないって人のために岡崎さんが作ったんじゃないかと思うんだ。

里：なるほど。僕はつきり「日曜」というタフコンディションにこだわってるのかと思ってましたよ。トーナメントは日曜・祝日のハイブレッシヤーの中で行われますからね。  
江：それもあると思うよ。サンデーしか入ってない会員の中には、そういう気持ちの人が多かったかもしれないね。

岡：でもそれは岡崎さんや役員の方達はおんまり表立って口になかったですね。それじゃあ土曜日の釣りは簡単なのか？って話になっちゃったから。  
江：そうそう。土曜には土曜の、平日には平日の難しさがある苦なんだからね。

里：実際、例会場所も管理釣り場だけで、野釣りは入ってなかったようですね。

江：結局、日曜日っていう事が大きいと思うよ。釣り場によってはなんとかが釣りになるかもしれないけど、下手するとアタリオデコなんて人も出かねないじゃない？ 競技性が全くないとは言わないけど、日曜の野釣り例会はキビしいよね、やっぱり。短い期間だったけど、青空、羊倶楽部に在籍していたからよく分かる。  
岡：え？ 江成君、青一入ってたの？ 知らなかった！

江：半年くらいね。染谷会長はじめ、会員の皆さんにはホント迷惑かけちゃったなあ...。  
里：その「半年」で辞めたってのは気になりますねえ。江成さんには珍しい(？)人間関係のトラブルですか？(笑)

江：そんなんじゃないよ。ちよと転職するちよと前に入会したんだよね。「今後はもう平日の例会は出席出来なくなる」って思ったからさ。俺、里ちゃんも知ってると思うけど、サンデーの他に、佐藤会長のゴールデンと北斗に入ってたんだよ。どっちも金曜例会だったの。で、普通に就職が決まれば休みは日曜日だろうって事でね。それまでは自営だったからさ。

里：なるほど。ところが、就職した会社は年中無休のサービス業だったってわけですね(笑)！  
江：そうなんだよ！ 笑っちゃってしまっ。おかげで今日が今年最後の釣りってわけなのよ。  
岡：実際キビしい時代ですよ。どんな業種であってもお客さんがいるから商売になるわけで、ある意味すべてサービス業と言えます。それに、景気が悪いとサービス残業も休日出勤だって当然っていうムードになっていっちゃったよ...。今や日曜日が休日の普通の会社員でさえ、例会皆勤するのは至難のワザなんじゃないですかね。

里：そうなんですよ。平日例会の大きなクラブの会員数がかなり減っているっていうのは、まあ分かるんですが、日曜例会でさえも会員数が減ってきているようなんですね。じゃあへら人口が減っているのか？っていうとそうでもないよ。要するに「会離れ」が進んでるって事なんです。石井旭舟御大とも話しましたし、記事にもしました。会の良さとか、会あつての現在のへら釣りにてのは、たっぷり書いたつもりです。

江：その記事は読んだよ。俺も夢中で追っかけてたしね...。ただ俺がそうだったからきつとみんなそうだとちゃうけど、例会は全部出られないとホントつまらなくなっちゃうんだよ。のんびり参加するだけなら別にいいけど、釣り天狗ばっかりなんだからやっぱ力チンコで勝負したいでしょ。

里：「のんびりマイペース一本やり」なら、例会である必要性が薄れてきますもんね。  
江：俺もそんな事言っとしてサンデーの最後の方は、月に一度みんなに会える場って感覚だったけど。里ちゃんの言うように、それじゃあ「例会」ではないよね。野釣りなんかでパスを仕立てる会なら、「刺葉ちゃん」という理由があるかもしれないね、勝負に関係なく参加するっていう人にとっては。  
岡：でもホントに毎月勝負を追っかけるのはシンドイですよ。自分でもよくやってたなあって思いますもん。



里：岡田さんにとつて、メジャートーナメントの一発勝負と例会年間優勝ではどっちがキツイですか？  
江：その質問、イヤ！  
岡：うん...難しい(笑)。どっちもキツイと思えます。どっちも同じくらい価値があると思う。残念なのは、お互いに認め合わないって事だね。残念なのは、お互いに認め合わないって事だね。残念なのは、お互いに認め合わないって事だね。残念なのは、お互いに認め合わないって事だね。

里：そつですよ。  
岡：いやあそんなあ...。僕に責任をなすり付けたいで下さよ！  
江：何理かけたコト言ってるんだ！ 岡田君にはそれなりの責任つものがある話だよ。  
岡：何ですか？  
里：「影響力」...ってことですかね。悪口や陰口などの有名税も徴収されます(笑)。  
岡：むむ...。じゃ、あえて言いますけど、全てのジャンルを超えて「俺が一番うまい」と思うヤツが、いろんなしがらみを超えて集まれる場を作らなければならぬと思えます。一発勝負が運だと言う人

のために、何回かのトーナルポイントで争うよう

にしなければならぬし、月に一度年間12回の勝負は全部出られないよ...という人のためには、もう少し少ない回数で開催された方がいいのかな、とルールにしてもそうですよね。もしかすると全く新しいルールでやった方がお互いにいいのかもしれないですね。

江：それは「NHCC」という解釈でいいの。  
岡：僕は直接NHCCのことを言ったつもりではないんですよ。ただNHCCは、現時点でのひとつの可能性ではありますよ。今年参加してみてもホントに面白かったですよ。あの下キは最高でしたね。メジャートーナメントや年間勝負と同じだけの価値があると思います。というより、どんな釣りも一緒ですよ。ルールの中で戦う以上、強いヤツが勝つんです。生き物が相手だからといって、運で片付けちゃったところで終わりでしょ。

江：さりげなくNHCC単人会場で総合優勝してるし。説得力が違っよ(笑)。まーっとく押さえるヤコ押さえてるよ、コノヤロ！  
里：その勢いで単人でのG杯も獲りーの(笑)。ホームグラウンドでもないのにヌシみたいですね。  
岡：実際、NHCCでの3戦はG杯にすぐ役立つまじした(笑)。5枚リミットでも数釣りでも、根本は同じことですよ。

江：くう...！ 俺も言っみてー！  
岡：またすぐそうやって茶化す...！ なんか凄く嫌なヤツみたいじゃないですか、僕って。  
里：イヤなヤツですよ！ 釣り過ぎ！  
岡：ハイハイ。でも、そこで勝てば誰も文句を言わないような、最高の舞台で戦ってみたいですよ。現在だと6回メジャーを獲ったって、12回戦えば俺の方が釣るとか、ダンゴなら負けないうとか、一口勝負なら負けないうとか平気で言われちゃいますから。そんなもんなんですよ。僕自身まだだと思ってる。別に気にしてはいないんですけどね。NHCCのプロ認定の将来に、もしないなら僕の理想としている世界が待っているのかな...という期待はしています。

江：岡田先生、僕も一応ワールド認定を受けたんで...これからむとつようしくお願いしますよ。  
岡：何言ってるの...！ あたりまえじゃないですかあ！  
江：次点でへらワールド認定を逃された里くんさんは、来年また頑張るって♡  
里：ウギャッ！ それは禁句！ 来年もダメだった



# 釣番付

## 料金表

50名まで	55,000円
51名～75名	60,000円
76名～100名	65,000円
101名～125名	70,000円
126名～150名	75,000円
151名～175名	80,000円
176名～200名	85,000円

- ・仕上がりは黒一色です
- ・人数は成績表部分のみ数えます

## 書体見本

1. ぐりへの釣会
2. ぐりへの釣会
3. ぐりへら釣会

- ・番付をインターネットで公開できます（無料）

お問い合わせご注文はお早めに！

取扱店：柴舟 03-3613-2727

## ウキや小物の銘入れに 転写シール

初回注文黒一色、300銘で8,500円～  
2回目以降同じものをご注文の場合は3,500円～

- ・8書体、8色を御用意しています
- ・角印も作れます

## 取扱店：

- 柴舟（東京都江戸川区）  
03-3613-2727  
佐伯釣具店（神奈川県川崎市）  
044-911-3722  
SANSUI川づり館（東京都渋谷区）  
03-3499-5025  
フィッシング中原（神奈川県川崎市）  
044-711-8266  
鮎仙人（神奈川県川崎市）  
044-287-7470

お問い合わせ、ご注文は各取扱店  
または下記HPまでどうぞ

office27  
あとリエぐり

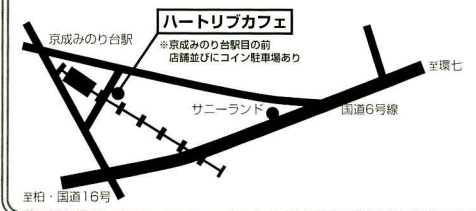
http://www.office27.com  
E-mail:info@office27.com

ら暴れちやるけん！  
岡：夕八ハ！  
江：ま、とりあえず、里ちゃん、今日はこんな感じでどうだい？ 思い出話から始まって、うまいことNHCCの話に辿り着いたみたいだけど？（笑）  
里：ハッチグーです。さあ食べましょ！ あっちゃんのスパゲティいんすよ！ 僕は近所だからしょっちゅう来てますけど。  
岡：ていうか、もう冷めちゃってんじやん…（怒）。  
里：…とろろで、来年の「トーナメント」復活への道「は、どのようなコンセプトで進めます、アニキ？」  
江：そっだな…。まだまだお勉強したいことがテンコ盛りなんで、もっとうろろな先生を呼んでみたいってのはあるよ。  
里：トーナメントへの参加は？  
江：そりゃ、もちろん全ての大会に出たいってのはあるけど、休みが…。  
里：出られる範囲で出て頂きます。  
江：マジ？ まあ、でも結果は期待しないで…。  
里：結果なんてハナから期待してないっすよ！ 挑戦して玉砕する姿が欲しいんです。（泣）  
江：なんだよそれ！…まあでも、それもアリかな。正直なとこ、本当に出たいんだけど、いつ休めるか分からないから、申し込めないんだよ。でも、来年は出られる大会はハンバン出てみるよ！  
岡：大丈夫。江成君なら何かやってくれそうなのがしますよ。だって、熱すぎますもん（笑）。釣行回数をお力になるその熱さが、この企画のテーマでもあるんじやない？

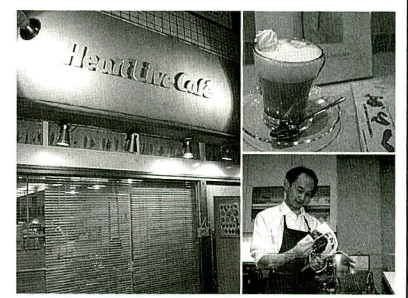
里：さすが、いいこと言う！ 岡田さんも釣りやってる時は熱すぎて口空いちゃってますもんね。写真撮るの大変なんですから…。  
岡：よけいなこと言わなくていいの！  
里：スミマセン…。でも、岡田さんが言うように、この企画は江成公隆の「熱さ」が全ての原動力なんですよな。  
江：でも、何だか「字が小さすぎる！」っていうクレームがずいぶん来てました（笑）。でも、濃すぎて削れないんですよ。アニキの原稿。削って内容が薄っぺらくなってしまっただら、読みづらくてもそのまま載せたい。編集者のエゴのように見えますが、読者の方に少しでも多くの情報を、というのがアニキのコーナーに限らず、僕のスタンスなんです…。分かってくれる人は分かってくると…。ただ、アニキのコーナーは、確かに小さすぎるかな、というのがある（笑）。  
江：だつてえ、削れないんだもん…。  
里：まあ、何かをやるうとする、敵に囲まれるもんです（笑）。でも、そこで負けちゃいかんよ、と。岡：なんか分かるなあ、それ…。  
江：じゃあ、オレも敵に囲まれてるってこと、里：そうそう。すでに敵だらけ（笑）。  
江：ウヒヤア！ ちゃんと守ってくれよな。  
里：…。  
江：なんでそこで言葉に詰まる！  
里：まあ、来年からの「トーナメント」復活への道「も要注意なことって、スパゲティ食べましょ！」  
江：岡：おつよ！

…というわけで、とりあえず今月はなんとかが乗けたか？  
なんでも、江成の会社では社員が一人突然お辞めになられたそう、その分、馬車馬のごとく働かされているようです。マジメに、休みがほとんどないみたい。NHCCもムリムリ休んで来たみたいだし。  
NHCC入賞ということで、さらに「一歩前へ」進んだかに見える江成。しかし、その美は、まったく釣りに行けない日々との格闘…。  
ところで、来月号はいつだ、江成よ！  
by 里ちゃん

その昔、里ちゃんそとは較べもんにならなくらい「武闘派」でならした編集部員が、当へら社社にいたんですねえ…。その人こそ、今回の対談の場を提供して頂いた喫茶店「ハートリブ・カフェ」の店長、◎あっちゃんこと鈴木 敦店長なのだ！（貧乏のビです）長年ご愛読の方なら一発で思い出すはず。誌面で江成アニキと勝負したりもしてましたねえ…。とってもナイスな雰囲気のお店で、コーヒーだけでなく、各デザートやパスタもお世辞抜きで激ウマ！清遊湖や逆井H.C.に近し。みんなもぜひ足を運んでみてくれい！



## 取材協力：「ハートリブ・カフェ」



〒270-2241 千葉県松戸市松戸新田579-9 浮ヶ谷ビル1F  
☎047-308-0666  
営業時間 8:00～22:00（年中無休）



へら鮎釣りの楽しさを追究し続ける...

# へら鮎

Monthly fishing magazine herabuna

No.458  
2004 Feb

# 2

毎年恒例運だめし!

●こだわりの店「黒べゑ」提供  
超豪華お年玉プレゼント

新コラム

●気軽に読めて、タメになる!  
『夢中と書いて夢の中』

トーナメントレポート

激戦の末、池澤幸誠、悲願の初優勝!  
ダイワスーパーバトルカップ全国大会

強豪を抑え、富安大祐、初代チャンプに!  
NHCへらぶなトーナメント全国大会

特集

たくさん釣りたい! しかも、自然の中で...

編集部厳選

## 真冬を楽しむ よくばり釣り場

三名湖 間瀬湖 円良田湖  
鎌北湖 みのわだ湖 宮沢湖



# 美兼食良 彩。

仕上がりがいい。食いがいい。



このうどん、極上の本格仕様。こだわれば「特選わらび彩」。

へら師は欲張り。ひと粒のわらびうどんにも、多くを望みます。経時変化に強い、安定した品質。抵抗なく食わせる、やわらかな弾力。誘いが効く、ハリ持ち。カラツンを抑える、ハリ切れのよさ…。なかでも、相反する関係の、ハリ持ちとハリ切れ。このふたつの微妙なバランスを追求したのが「特選わらび彩」。マルキューが、全力を投入して完成させた一品です。厳寒期のくわせエサの主力として必携。その幅広い対応力には、手間と時間をかけて仕上げるだけの価値があるはずです。

● 特選わらび彩 ¥400 分包3袋入り



本社・桶川工場 埼玉県桶川市赤堀2-4 〒363-8509 TEL:(048)728-0909(代) FAX:(048)728-3909  
四国営業所 香川県坂出市西大浜北3-4-33 〒762-0053 TEL:(0877)44-0909(代) FAX:(0877)44-3909  
大阪支店 大阪府寝屋川市榑根南町12-14 〒572-0811 TEL:(072)824-0909(代) FAX:(072)825-0909  
九州営業所 佐賀県鳥栖市姫方町341-8 〒841-0023 TEL:(0942)82-0909(代) FAX:(0942)83-0909

マルキュー・ホームページ  
<http://www.marukyu.com/>  
<http://www.marukyu.com/i>



定価 1000円 本体九五二円